

(一社)山口県浄化槽協会

協会たより

第93号

- ●発行所/山口市富田原町1番10号
- **a** (083) 925-1049 FAX (083) 932-3560
- ●発行人/内 山 正 幸



山口市 瑠璃光寺五重塔雪景色

目 次

■新年のご挨拶						
新年のご挨拶	(一社)	山口県浄	化槽協会会長	内山	正幸	1
年頭所感			山口県知事	村岡	嗣政	2
日本の未来を切り拓く			衆議院議員	安倍	晋三	3
令和4年度年頭所感			衆議院議員	岸	信夫	4
年頭のご挨拶			衆議院議員	高村	正大	5
新年のご挨拶			衆議院議員	林	芳正	6
新型コロナと社会変革	への動き		参議院議員	江島	潔	7
新年のご挨拶			参議院議員	北村	経夫	8
□行政情報						
浄化槽行政の動向につ	いて 山口県廃	軽棄物・リ	サイクル対策	課		9
□協会の動き						
令和3年度浄化槽管理	士研修会の開催	É				10
祝受賞						10
業務日誌		•••••				11
□浄化槽関係情報						
令和3年度前期 法定						
						14
都道府県別汚水処理人						15
全国净化槽推進市町村	協議会登録浄化	之槽一覧表·				16
□みんなの広場						
	口県柳井健康福					18
美					•••••	19
						19
川柳あ						20
俳句 西	田 義秀	•••••				20
□トピックス						
山口県立山口総合支援	学校現場実習の)受入れ…				21



令和2年12月17日に開催した理事会で、「山口県浄化槽協会 ロゴマーク」を左記のとおり決定しました。

新年のご挨拶

(一社) 山口県浄化槽協会 会 長 **内 山 正 幸**

令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶 を申しあげます。

皆様には、ご健勝で輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、協会の事業並びに運営に対しましては、平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

ご承知のように、浄化槽は、微生物が汚濁物質を分解する力を活用して生活排水の処理を行う日本独自の極めて優れた水処理技術です。短期・低コストで整備でき速やかにその効果が実現すること、地形の制約が小さく自然災害に極めて強いこと、とりわけ住宅散在地域の生活排水の処理を効率的・効果的に行えるなど、長期の施設整備と大型装置によって集合処理を行う下水道とは異なる特長と優位性を備えております。

浄化槽がその性能を発揮していくためには、適 正な施工、維持管理・清掃とともに、稼働状態チェッ クする年一回の法定検査が欠かせません。

定期健康診断にも例えられる法定検査の受検率は、本県では検査対象ベースで56.4%と約半数が未受検の状態にあり、地域間に残る受検率の較差解消も重要な課題となっております。

このため、私は、行政当局、関係各方面と連携を図りながら、法定検査の意義・必要性に対する 浄化槽管理者の意識が高まり受検が促進されるよ う啓発の取組を一層進めて参る考えです。

昨年も、全国的に新型コロナウイルス対策に終始した1年でした。協会も、総会など各種会議が

例年どおり開催できない状況が継続しており、会 員の皆様には、十分な情報発信ができない状況と なりました。

一昨年4月に改正浄化槽法が施行されました。 今回の改正は、単独処理浄化槽の転換と浄化槽の 管理の向上について法的措置を講じるものとなっ ています。

協会としても、法改正を踏まえ、浄化槽管理士 研修会の開催や浄化槽台帳の整備に取り組んでま いりました。

昨年8月からコンビニ収納の導入など法定検査 の受検率の向上に向け、浄化槽管理システムの全 面オンライン化に取り組みました。

また、判定基準の明確化、平準化については、 公平性並びに公正性を確保するため、引き続き取 り組みを強化します。

協会としましては、効率的、効果的な事業運営、 組織運営に努め、一層公衆衛生の向上に取り組む 所存ですので、皆様方には、引き続いてのご支援、 ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして輝かしい飛躍発展の 年となりますように心より念願いたしまして年頭 のご挨拶といたします。



年 頭 所 感

山口県知事 村 岡 嗣 政

明けましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、謹んで新年のお慶び を申し上げますとともに、一般社団法人山口県浄 化槽協会の皆様にとりまして、本年がより良い年 となりますことを、心からお祈り申し上げます。

貴協会並びに会員の皆様におかれましては、平 素から、浄化槽の適正管理を通じて、県民の皆様 の快適な生活環境の確保や水質の保全、公衆衛生 の向上に、多大な御尽力をいただいており、心か ら感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期 化する中、皆様には、「新しい生活様式」の実践 により、継続的に感染拡大防止に取り組んでいた だいておりますことに、改めてお礼申し上げます。

さて、今年の干支は、「壬寅 (みずのえとら)」 であり、芽を出したものが成長していく年といわ れています。

依然、コロナとの闘いは続いており、私としては、県民の命と健康を守ることを最優先に、危機から生まれた変化をこれからの成長へとつなげていく一年にしていきたいと考えています。

このため、感染再拡大への十分な備えや低迷している社会経済活動の段階的な引き上げに重点的に取り組むとともに、地方移住への関心の高まりやデジタル化など、感染拡大の局面で生まれた社会変革の動きを施策推進に確実に取り込み、その

取組を加速化することで、「コロナの時代」の県づくりを力強く、スピード感をもって前進させて まいります。

貴協会の皆様には、平素から、ガイドラインに 基づく感染防止対策を徹底の上、浄化槽の設置から維持管理までを総合的に担われ、浄化槽機能の 信頼性向上はもとより、県民の安定的な生活の確 保や社会の安定維持に多大な御貢献をいただいて いるところであり、皆様のたゆまぬ取組やお力添 えが、県政推進の柱の一つである「生活維新」を 進めていく上で大きな力となっています。

県としましては、今後とも、浄化槽法の趣旨を十分踏まえながら、市町との適切な役割分担の下、 貴協会としっかりと連携しながら取組を進めてま いりたいと考えていますので、なお一層の御支援、 御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

終わりに、一般社団法人山口県浄化槽協会の 益々の御発展と皆様の御健勝、御活躍を心から祈 念し、新年の御挨拶とさせていただきます。



日本の未来を切り拓く



衆議院議員 安倍 晋三

山口県浄化槽協会の皆様には、輝かしい新春を お迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

浄化槽設備は、微生物が汚濁物質を分解する力を活用して生活排水の処理を行う、日本独自の極めて優れた水処理技術であります。生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る上で、貴協会の行う維持管理、保守点検、清掃、法定点検等の業務は極めて重要なものであり、いっそうのご活躍をご期待申し上げます。

この二年、世界は新型コロナウイルス感染症により、甚大な影響をこうむりました。

改めて、今回の感染症により亡くなられた方々 に衷心より哀悼の意を表します。

また、我が国の医療、保健、介護の現場を最前線で支えて下さっている多くの方々、感染対策に協力して下さっている事業者の方々、そして、国民の皆様に、深く感謝申し上げます。

山口県のワクチン接種は、皆様のご協力により、 全国に先駆けて進んで参りました。しかし、長き にわたるコロナとの戦いによって、中小企業・小 規模事業者の皆様、職を失った皆様は、先の見え ない状況に置かれています。この国民の皆様の不 安を、政治は真正面から受け止めなければなりま せん。

国民の皆様に安心感を与えることによって、消費を回復し、経済の好循環を生み出すことが求められています。雇用を守り、作り出す、それは政治のもっとも重要な使命であります。景気を回復し、経済を力強く成長させていくために、コロナ対策をはじめ、国産ワクチンの開発、経済や安全保障、イノベーション、未来への投資も行いなが

ら、みんなが活躍できる、未来に夢を持てる国を 作っていくことが必要です。

外交・安全保障についても、日本を取り巻く軍事的な威圧は高まっています。厳しい現状を直視し、国民の生命と財産、日本の誇りを守り抜いていくためには、基本的価値観を共有する国々と力を合わせ、日本と世界の平和と安定を守っていくことが求められています。

そのためにも、憲法改正は重要です。決してた やすい道ではありませんが、国民の皆様とともに 議論を深め、憲法改正を成し遂げていかなければ なりません。私たちの手で新しい憲法を書く、そ の精神が日本の未来を切り拓くことになります。 いっそうのご理解ご協力をお願い申し上げます。

昨年開催された東京オリンピック・パラリンピックは、大きな感動と、未来への希望を与えてくれました。全力を尽くされたアスリートの皆様、そして大会のためにご協力いただいたボランティアはじめ、全ての皆様に感謝申し上げます。

世界の人々がコロナ禍を越えて手を取り合い、 笑顔を交わす未来を作り出すため、世界の真ん中 で輝く日本を次の世代に伝えるため、ふるさと山 口県のため、これからも、全力を尽くして参りま す。

年頭にあたり、山口県浄化槽協会のさらなる ご発展と、本年が皆様にとって素晴らしい年とな りますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といた します。



令和4年度年頭所感

防衛大臣 · 衆議院議員 岸 信 夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃の温かいご厚情に心から感謝いたします。長引く新型コロナウイルスの感染拡大は瞬く間に地球全域に拡大し人々を震撼させ、現在もまだ進行中です。今後、まだ予測のつかない状況ですので自粛を続けていただくよう心からお願い申し上げます。

昨年10月4日新しく岸田内閣が発足いたしました。

その一員として防衛大臣として再任いただきその重責に日々身が引き締まる思いで臨んでいます。 これまで応援して下さった地元・山口の皆様、支援 者の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

特に厳しさを増す安全保障環境の中、防衛力の強化は一刻の猶予も許されません。いわゆる「敵基地攻撃能力」の保有も含め、あらゆる選択肢を検討し国家安全保障戦略、防衛計画の大綱、中期防衛力整備計画の改定に取り組んでいます。わが国の領土、領海、領空、そして国民の生命と財産を断固として守り抜くために、誠心誠意全力を尽くしてまいります。

地元岩国基地はわが国周辺の安全保障上極めて 重要な施設であります。しかし一方で周辺地域の皆 様の安全対策や騒音防止対策にしっかり対応して 行かなければならないと考えています。

山口県においても長期化する新型コロナウイルスの感染拡大は国民の意識や行動に大きな変化が生まれています。感染拡大は人口密度が高く、経済機能等が集中する大都市部のリスクを避けテレワークの経験等を通じて地方移住への関心が高まっています。

新型コロナの中にあってデジタル,グリーンなど 新しい時代へと社会が変わり始めています。

国におかれては、こうした社会変革の契機を捉え、 コロナとの共生を前提とした、新しい社会を地方か ら創り上げていく必要があります。

そのためにも [デジタル田園都市国家構想] の実 現に向けた新たなデジタル包括公金制度の創設が 必要です。

それに伴ってデジタル社会を創り支える人材の 確保・育成と基盤となる情報通信インフラ整備、デ ジタル技術を活用した地域産業におけるイノベイ ション創出の促進などが急がれています。しかしこ のような変化に対しての地場産業の育成と並行し て産業発展の基礎となるインフラ整備を充実させ ることは企業の拠点をつくるだけでなく新たな物 流網をつくり、ひと、ものの流れや雇用だけでなく 観光誘致のシステムとして大きな要因になると考 えられます。

特に山口県東部では岩国、大竹道路を促進し国道 2号線との連結、国道188号線を繋ぐことにより新 たな道路網が完成します。

また徳山下松港・宇部港が連携しての国際バルク 戦略港の整備促進も進んでいますが脱炭素社会の 実現に向けての新たなエネルギー供給拠点化とし てのCNP形成計画も進行中です。

これからも将来に向かって国民の生活と国民の 未来を守っていくために全力を尽くします。今後と も皆様のご理解とご支援を賜りますよう心からお 願申し上げます。

末筆になりますが、本年も皆様方にとって益々飛 躍の年でありますことをお祈り申し上げます。



年頭のご挨拶

財務大臣政務官 衆議院議員 **高 村 正 大**

新年あけましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり、一般社団法人山口県浄化槽協会並びに会員の皆様の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げるとともに、平素よりのご支援、ご協力に対しましても、厚く御礼を申し上げます。昨年十月、岸田内閣が発足し、財務大臣政務官を拝命いたしました。また、直後には衆議院議員総選挙が行われ、皆様の多大なるご支援を賜りました結果、二回目の当選を果たさせていただきました。これまで皆様からのご指導を受けて党で積み上げてきた議論を、今度は政府の立場で実行に

移していくべく一層尽力して参ります。

昨年は新型コロナが猛威を奮う中、ある種手探りの中で様々な政策を実行し、国民の皆様、とりわけ飲食事業者や観光事業者、また医療関係者や介護関係者の方々に多大なるご協力をいただき、感染対策を徹底してまいりました。この一年、医療体制を整備するとともにワクチンを確保し、一日平均百万回を超えるペースで接種を進めてきました。結果として、ワクチン接種率は他の主要先進国と比較しても最高水準となり、新規感染者数も非常に低い水準に抑えられました。今後はウイルスの存在を前提に、新たな感染拡大に備えるとともに社会経済活動を進めていく「ウィズコロナ」の時代に適合していく必要があります。

昨年十二月には、新型コロナ対策や事業者向けの新たな給付金等を含んだ財政支出五十六兆円程度、事業規模七十九兆円程度の経済対策が策定され、これを実施するための令和三年度補正予算を編成し、日本経済を立て直し、自律的な経済成長を実現するために十分な効果を発揮できる規模を

確保することができました。令和四年度においても、岸田政権の下で引き続き新型コロナ対応に万全を期すとともに、科学技術立国、経済安全保障といった成長戦略と、「人」への投資の強化などの分配戦略を車の両輪に、岸田総理が掲げられた「新しい資本主義」を起動し、成長と分配の好循環を実現していくことが大切です。

他方、財政に対する市場の信認を維持し、社会保障制度の持続可能性や危機発生時の財政上の対応余力を確保するため、財政健全化の道筋についてもしっかりと示していく必要があります。そのためには、予算編成過程で重点的な資源配分を行いつつ、歳出・歳入両面の改革を着実に実行していくことが重要です。

世界に目を向けると、昨年十月には、経済のデジタル化に伴う国際課税の新たなルールが一四十近い国・地域で合意に至り、一〇〇年来続いてきた国際課税原則がグローバルな枠組みの下で抜本的に見直される道筋が示されました。合意内容の着実な実施に向けて、各国と協調しつつ取り組んでまいります。

最後になりますが、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止はもちろん、経済・雇用を守り、国民の安心のために全力を尽くしていく事をお約束して、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

衆議院議員 林 芳 正

新春にあたりご挨拶申し上げます。

日頃よりご支援ご鞭撻を賜っております皆様 に、心より感謝申し上げます。

山口県浄化槽協会におかれましては、浄化槽に 関する普及啓発や法定検査の実施等を通じて、循 環型社会の推進、汚水処理の効率的な推進、水環 境の保全等に尽力されておられますことに深く敬 意を表します。

我が国で新型コロナウイルスの感染が確認されてから二年が経とうとしておりますが、世界各国においても未だ完全な収束に至っていない状況にあり、皆様には様々な対応にご苦労された一年であったと拝察いたします。

私にとっては、昨年秋の総選挙において衆議院議員としての活動の場をいただき、大きな節目の年になりました。また、第二次岸田内閣において外務大臣を拝命しました。これまで参議院議員として五度の閣僚経験を含め様々な分野・立場で仕事をさせていただきましたが、その経験を活かし、気持ちを新たにして誠心誠意取り組んでまいります。

現在、国際社会は時代を画する変化の中にあります。これまで国際社会の平和と繁栄を支えてきた普遍的な価値、国際秩序に対する挑戦が一層健在化し、また、経済的要因が安全保障を大きく左右するようになってきています。

こうした中で、これまで世界から得た日本への 信頼を基礎に、普遍的価値を守り抜く覚悟、日本 の平和と安定を守り抜く覚悟、そして人類に貢献 し、国際社会を主導する覚悟、これら三つの「覚 悟」を持って、対応力の高い、低重心の姿勢で、 本年も外交を展開していきます。

まずは、日本の外交・安全保障の基軸である日 米同盟を更に深化させ、その抑止力・対処力を強 化していきます。

次に、「自由で開かれたインド太平洋」の実現

です。インド太平洋地域において、ルールに基づく自由で開かれた秩序を構築し、地域、ひいては世界の平和と繁栄を確保するというこのビジョンに、国際社会での支持が広がっています。米国を始めとして、豪州、インド、ASEANや欧州といった考え方を共有する国々と連携し、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた取組を引き続き戦略的に推進していきます。

近隣諸国との間にある難しい問題については、 正面から毅然と対応しつつ、安定的な二国間関係 を築くべく取り組みます。

さらに、ルールに基づく自由で公正な経済圏の拡大に向けた経済外交を推進し、信頼性のある自由なデータ流通の実現に向けた共通のルール作りを主導していくとともに、サプライチェーンの強靱化を始めとする経済安全保障を推進していきます。

新しい時代に対応したルール作りや国際秩序の構築に向け、気候変動、新型コロナ対策、持続可能な開発目標(SDGs)の達成といった地球規模課題への対応や軍縮・不拡散においても主導力を発揮し、国際社会での日本の存在感を高めていきます。

本年は、アフターコロナを見据えた、新しい価値観が世界で模索される一年になると思います。いただきました職責を全力で果たし、地元はもとより日本の更なる発展に向けて全力で取り組んで参りますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

国際的に環境問題への関心が高まる中、本年も 浄化槽の健全な普及と維持管理の適正化に取り組 まれ、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与さ れますことをご期待申し上げます。

最後になりますが、貴協会の更なるご発展と、 皆様にとりまして、本年が良き年となりますよう 祈念申し上げます。



新型コロナと社会変革への動き

参議院議員 江島 潔

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

(一社)山口県浄化槽協会の皆様方には、日頃より、水質検査、浄化槽に関する普及啓発及び浄化槽の機能保証に関する事業等を行い、生活環境の保全と公衆衛生の向上に多大なご貢献を頂いておられますことに、心から敬意を表させて頂くとともに、御礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナの世界的な流行という困難を乗り越えて1年延期された「東京五輪・パラ大会」が開催されました。ワクチン接種が進み、9月中旬以降、感染者数が急速に減少しました。自由民主党総裁選挙が行われ、第1次岸田文雄内閣が発足、第49回衆議院議員総選挙が行われ、山口県4選挙区すべてで議席を獲得させて頂きました。

今夏には参院選が行われます。さらに多くの皆様にわが党の政策や政治姿勢をご理解いただけるよう、私も三選を期し全力で活動して参ります。 引き続き皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

第2次岸田文雄内閣が発足し、私は議院運営委員会筆頭理事を拝命いたしました。議院運営委員会は、法案の審議日程や議事進行などの国会運営をめぐり与野党が折衝を行う場です。野党との折衝や与党内での総合調整を通じて円滑な国会運営ができるよう全力で取り組んで参ります。

現在、新種のコロナ変異株「オミクロン株」の 拡がりが懸念されています。様々な事態を想定し、 危機管理をしっかり行いながら、新型コロナで傷 ついた日本経済を立て直していかなければなりま せん。新型コロナは、一方で、社会にデジタル化 の急速な進展など大きな変化を生み出しました。 既存の考え方に囚われず、科学技術の恩恵を取り 込み、新型コロナとの共生を前提とした、新しい 社会を創り上げていくときです。

総務省が11月30日に公表した国勢調査の令和2年10月1日現在の本県の人口(確定値)は1,342,059人(全国27位)平成27年から62,670人(4.5%)の減少で、平成2年以降減少を続けています。経済活動の担い手となる生産年齢人口(15~64歳)は、723,588人(総人口の53.9%)、平成27年に比べ60,996人(7.8%)の減少、総人口に占める割合は55.9%から53.9%に低下し、全国44位です。

また、65 歳以上人口の割合は34.6%、全国3位 で高齢化も顕著です。

過疎化や高齢化などの社会課題に直面する地方では、人工知能などの先端技術や新しいデジタル技術を活用するニーズがあります。自動走行による介護先への送迎サービスや、リモート技術を活用した働き方、観光産業でのデジタル技術の活用、あるいは、生産量の減少、従事者の高齢化と人手不足に直面している農林水産業の現場にドローンやロボットなどの技術を導入・普及させ、成長産業にしていくことなどです。同時に地域に活力をもたらす若者の就労者の増加の取り組みを後押します。

こうした新しい時代の種の萌芽を的確に捉え、 社会変革への動きを施策推進に取り込みながら、 山口県を持続的な成長につなげていくため、渾身 の努力をして参ります。

結びに、令和4年が皆さんにとって、素晴らし い年となりますことを祈念し、新年のご挨拶とさ せていただきます。

新年のご挨拶



参議院議員 北村経夫

令和4年を皆様と共に迎えられますことに心よりお慶びを申し上げます。

平素より、浄化槽協会関係者の皆様には地域住民の安全・安心な生活に不可欠な浄化槽の維持・普及に多大なるご尽力を戴いておりますことに、衷心より感謝を申し上げます。また、昨年は、参議院議員選挙山口県選挙区補欠選挙において、皆様から多大なるご支援ご支持を賜り、山口県の参議院議員として選出いただきました。ご期待にしっかりとお応えすべく、環境保全、公衆衛生の向上に緊張感をもって取り組んでまいる覚悟です。

さて、新型コロナウィルス感染症が私たちの生活・生業に変革を強いる中、昨年の東京オリンピック・パラリンピックが無事に開催できたのは天災対策先進国・日本が主催国だったからと世界が高く称賛しました。東日本大震災からの復興を世界に伝え、天災に悩む世界各地の人々を勇気づけ、各国が互いに助け合うことの大切さを共有できたことは歴史的偉業です。

今年は、私たち日本人がコロナ禍にもかかわらずこの重責を果たせたことに高い誇りを持ち、我が国の活力を取り戻すための地方創生、地域経済活性化を推し進めることで、次世代に繋がる新しい日常を構築する一年になると確信しています。その実現のため、国会では昨年末、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を実行する補正予算として約36兆円という大規模な財源を確保し、新型コロナ対策、経済の回復・成長、分配戦略、外交安全保障、防災減災対策などを強力に推し進めます。さらに令和4年度予算案も過去最大107

兆6000億円を見込み、社会保障費を充実させるな ど安心安全な生活環境の堅持に努めることとして おります。

我が国の浄化処理環境は、特に中山間地域等の 人工分散地域を中心に未だ約1000万人の方々が汚 染処理施設を必要とし、生活排水を垂れ流す単独 処理浄化槽が約357万基も存在するなど課題は山 積しております。頻発する甚大な自然災害から国 民の生命と財産を守るためにも、日本独自の災害 に強く低コストの卓越した衛生管理技術で地域イ ンフラの整備・維持は極めて重要な課題でありま す。さらには、カーボンニュートラル社会に向け て、浄化槽分野におけるエネルギー改善や再生可 能エネルギー活用等の取り組みは避けて通れない 新たな課題となり、住みよい地域社会環境を発展 させるために不可欠なものとなります。今後とも 地域環境の保全・公衆衛生を堅持するため、一昨 年4月に施行された改正浄化槽法のもと、各自治 体の連携を強固な連携を図り、さらには少子高齢 化で地方行政の財源確保が困難な状況等を与し、 浄化槽の設置費用の軽減、設備の長寿命化、更な る普及に向けての財政支援の拡充に邁進してまい ります。

結びに、今年は日本らしい「新しい日常」を皆様と一緒に構築するスタートの年に位置づけたいと存じます。皆様の今年一年の御健勝と御繁栄を祈念申し上げます。

行 政 情 報

浄化槽行政の動向について

山口県環境生活部 廃棄物・リサイクル対策課

1 生活排水処理状況

令和2年度末の山口県の生活排水処理人口は1,188,736人で、総人口に対する割合(普及率)は88.1%です。このうち浄化槽による生活排水処理人口は219,092人(16.2%)で、全国(9.3%)と比較しても浄化槽の占める割合が高く、浄化槽は本県の生活排水処理における重要な役割を担っています。

令和2年度末の生活排水処理施設別処理人口及び普及率

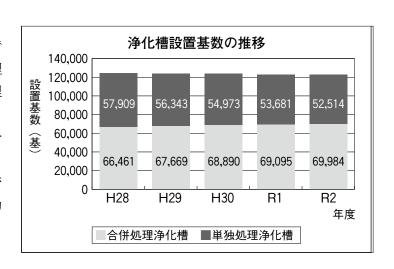
ĺ	総人口	下水道		集落排水施設等		浄化槽		コミュニティプラント		合	計
		処理人口	普及率	処理人口	普及率	処理人口	普及率	処理人口	普及率	処理人口	普及率
	1,348,940	907,185	67.2	62,385	4.6	219,092	16.2	74	0.0	1,188,736	88.1

単位:人口(人)、普及率(%)

2 浄化槽設置状況

県内の浄化槽の全設置基数は横ばいですが、令和2年度には1,424基の合併処理 浄化槽が新たに設置される等、単独処理 浄化槽からの転換は着実に進んでいます。

国においては、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への早期転換等を図るため、 単独処理浄化槽の撤去費用や、宅内配管 工事費用の助成制度を設け、市町の補助 制度を支援しています。



3 浄化槽維持管理に係る啓発

県では、10月の『循環型社会形成推進月間』に併せて、10月 1日『浄化槽の日』に関連した浄化槽の適正な管理の推進について、県庁1階エントランスホールにて周知しました。

浄化槽の適正な維持管理の促進には、県・市町・関係事業者等が適切な役割分担の下、連携・協力し、取り組んでいく必要があります。浄化槽に関する幅広い事業者で構成される貴協会の皆様には、今後とも、一層の御協力をお願いします。



協会の動き

令和3年度浄化槽管理士研修会の開催

昨年度に引き続き、山口県及び下関市の依頼を受けて(一社)全国浄化槽団体連合会及び(公財)日本環境整備教育センターの協力のもと、次のとおり浄化槽管理士研修会を開催しました。当日は、検温、マスク着用、手指消毒及び間隔を空けた配席等、新型コロナウイルス感染症防止に配慮した開催としました。

- 1 日 時 令和3年10月26日(火) 10:00~15:30
- 2 場 所 山口県健康づくりセンター 多目的ホール
- 3 受講者数 126人
- 4 研修内容
 - (1) 浄化槽行政の動向、浄化槽の構造と機能、浄化槽の保守点検と清掃

講師 (公財) 日本環境整備教育センター

調査・研究グループ 調査研究第2チームリーダー兼浄化槽システム

国際協力センター 武田 文彦

(2) 山口県の浄化槽情報

講 師 山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課

主 任

田中 亜希子





祝 受 賞

当協会の山下理事が、長年にわたる浄化槽事業の健全な 向上発展への功労に対し、環境省環境再生・資源循環局長 から表彰されました。

本来であれば、10月1日の第35回「浄化槽の日」全国浄化槽大会におきまして表彰される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症により中止となりましたので、12月15日に開催しました第3回理事会におきまして会長から授与されました。おめでとうございます。

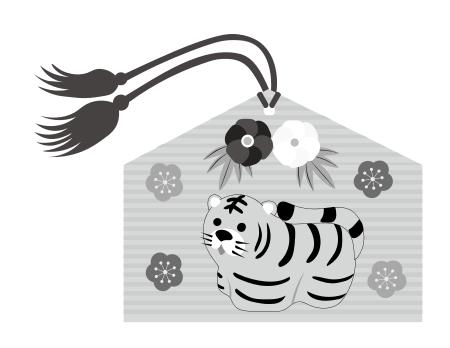


業務日誌

自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日

月日	会議・行事名		場	 所
4. 1	人事異動	・新規採用 4名		務 局
4. 22	全浄連事務局長会議	・事業概況の報告等、R3 研修計画等		務 局 (会議)
4. 23	自主検査員会議	・法定検査平準化の推進		口 市 R健会館)
5.1	人事異動	・新規採用 1名	事	務局
5.10	監査	・ 令和 2 年度事業及び決算	事	務局
5.13	理事会(第1回)	・第47回通常総会について・令和2年度事業報告、収支決算報告について・令和3年度事業計画及び収支予算・役員の選任について		口 市長苑)
5.17	会員等への情報提供	・二酸化炭素補助事業要綱	事	務局
5.17	総会開催通知	・第47回通常総会の開催案内を発送	事	務局
5.26	全浄連 理事会	・ 令和 2 年度事業報告・収支決算について ・ 令和 3 年度事業計画・予算について		務 局 議)
6.3	第 47 回通常総会	・令和2年度事業報告及び収支決算報告・令和2年度公益目的支出計画実施報告書・令和3年度事業計画及び収支予算・役員の選任		口 市長苑)
6.3	理事会(第2回)	・会長、副会長の選任		口 市 長 苑)
6.4	会員等への情報提供	・第 47 回通常総会議案書を発送・全浄連ニュース (第 169 号)	事	務 局
6.17	会員等への情報提供	· 役員、会員名簿発送	事	務局
6.18	全净連中国地区協議会総会	・令和2年度事業報告及び収支決算報告について・令和3年度事業方針案及び予算案について・全浄連の理事、評議員、各委員会委員等の推薦		務 局 会議)
6. 18	公益目的支出計画実施 報告書の提出	・令和2年度事業決算に基づき報告書を県に提出	事	務局
6. 18	自主検査員会議	・法定検査平準化の推進	1 ' '	口 市 R健会館)
6.25	全浄連 第7回定時総会	・令和2年度事業報告及び決算報告・令和3年度事業計画及び収支予算案・役員(理事)の補欠選任について		務 局 「議 決)
6.30	人事異動	・退職者1名	事	務局
7.7	全浄連 理事会	・副会長の選定・評議員の推薦について・浄化槽情報基盤整備事業(台帳整備)について	事	務 局 ′会議)
7. 21	主任会議	・法定検査平準化の推進		口 市 R健会館)
7.21	自主検査員会議	・法定検査平準化の推進	山	口 市 R健会館)

月日	会議・行事名		場	所
8. 1	人事異動	4名を異動	事	務局
9. 2	会員等への情報提供	・協会たより(第92号)、全浄連ニュース(第170号)	事	務 局
10. 5	支援学校研修	・支援学校と研修事前打ち合わせ	事	務局
10. 12	全浄連中国地区協議会	・全浄連における事業進捗状況について・全浄連・中国地区協議会の予算執行状況等について・浄化槽管理士研修会について		務 局V 会議)
10. 13	支援学校研修	· 10月13日~26日(8日間)研修実施	水質	検査室
10. 18	会員等への情報提供	・浄化槽の日ポスター、浄化槽法施行規則通知	事	務 局
10. 26	净化槽管理士研修会	・浄化槽管理士研修会を開催(参加者 126 名)	山 (総合 [,]	口 市 保健会館)
11. 11	会員等への情報提供	・全浄連ニュース(第 171 号)	事	務 局
11. 30	山口労働局改正法説明 会	・改正育児・介護休業法及び雇用保険法等の説明	山 (総合 [,]	口 市 保健会館)
12. 15	理事会(第3回)	・令和3年度中間事業報告、中間決算について ・コンビニ納付導入状況について ・定款の改正について ・令和4年度事業計画並びに収支予算について	山 (セン	口 市(トコア)
12. 27	検査員会議	・ 令和3年度中間事業報告、中間決算について ・ 法定検査判定基準の平準化について	山 (総合 [,]	口 市 保健会館)



浄化槽関係情報

令和3年度前期 法定検査実績 (支部別)

												l			
		対発送件数比 E/D%	34.0%	42.2%	82.1%	52.3%	77.5%	89.7%	64.3%	83.1%	%6:9%	43.7%	80.2%	39.3%	52.0%
~9月)	受理状況	受型田田	5,467	2,710	3,457	3,387	3,481	848	4,280	1,153	198	1,397	2,335	2,610	31,323
績(4月		再発送	12,112	3,941	1,702	3,495	1,631	210	2,346	308	176	1,272	653	2,125	29,971
年度実	検査依頼発送	発送設置基数比 D/A%	58.5%	26.0%	46.1%	55.2%	48.3%	%9:89	51.9%	44.2%	53.6%	62.4%	48.3%	55.1%	54.1%
和 3 生		発 D	16,098	6,421	4,213	6,478	4,491	945	6,653	1,387	<i>L</i> E <i>L</i>	3,198	2,913	6,649	60,183
令	検査	対前年差 (C-B)	27	\triangle 343	132	△ 77	42	$\triangle 1$	62 ∨	\triangle 52	13	155	43	\triangle 33	△ 173
	法定検査	実施基数 C	5,422	2,854	3,260	3,290	3,554	992	4,078	1,235	268	1,453	2,371	2,352	31,203
		1111111	10,424	6,233	6,629	6,609	7,231	1,351	8,185	2,628	1,149	2,776	4,599	4,914	62,728
續	法定検査	後期 (10~3月)	5,029	3,036	3,501	3,242	3,719	584	4,028	1,341	594	1,478	2,271	2,529	31,352
年 度 実		前期 (4~9月)B	5,395	3,197	3,128	3,367	3,512	292	4,157	1,287	222	1,298	2,328	2,385	31,376
和 2	数	† ₽	27,528	11,464	9,141	11,746	9,297	1,486	12,811	3,139	1,375	5,129	6,031	12,059	111,206
华	検査対象基数	合 併	11,693	6,393	5,058	7,655	8,041	1,243	10,244	2,547	875	3,855	3,313	3,921	64,838
	検	単独	15,835	5,071	4,083	4,091	1,256	243	2,567	262	200	1,274	2,718	8,138	46,368
	支部名		Ħ	#	掘	府	П	₩	語	茶	目	萩	無	翼	11111111
	X		址	柳	里	防	Ξ	国	₩	業	叫	THE	丰时	۲	√□

令和3年度前期 法定検査実績(市町別)

	令和2年度	検査基数	(前期)	年度	受検率%	(参考)		
市町名	検査対象基数	R 3	R 2	比較	文傑学为	R 2年	度実績	
	A	В	С	в-с	B/A	件数	受検率%	
岩国市	27,435	5,418	5,391	27	19.7%	10,338	37.7%	
和木町	93	4	4	0	4.3%	86	92.5%	
柳井市	4,822	1,808	1,831	△ 23	37.5%	2,061	42.7%	
周防大島町	2,921	1,006	1,083	△ 77	34.4%	2,059	70.5%	
上関町	318	0	104	△ 104	0.0%	185	58.2%	
田布施町	2,316	33	174	△ 141	1.4%	1,353	58.4%	
平生町	1,087	7	5	2	0.6%	575	52.9%	
下松市	2,144	1,436	1,482	△ 46	67.0%	1,577	73.6%	
光市	3,111	353	321	32	11.3%	1,679	54.0%	
周南市	3,886	1,471	1,325	146	37.9%	3,373	86.8%	
防府市	10,542	2,402	2,453	△ 51	22.8%	5,631	53.4%	
山口市	11,987	5,208	5,193	15	43.4%	9,560	79.8%	
宇部市	7,461	884	969	△ 85	11.8%	4,677	62.7%	
山陽小野田市	5,350	3,194	3,188	6	59.7%	3,508	65.6%	
美祢市	3,139	1,235	1,287	△ 52	39.3%	2,628	83.7%	
長門市	1,375	568	555	13	41.3%	1,149	83.6%	
萩 市	4,960	1,389	1,235	154	28.0%	2,652	53.5%	
阿武町	169	64	63	1	37.9%	124	73.4%	
下関市	18,090	4,723	4,713	10	26.1%	9,513	52.6%	
合 計	111,206	31,203	31,376	△ 173	28.1%	62,728	56.4%	

⁽注) 法定検査の実施時期等により、前年度との差を生じる場合があります。

都道府県別汚水処理人口普及状況

(令和2年度末)

										(D.J.H	2 年度末)
都道府県名	汚水処理人口	順位	総人口	汚水処理		農業集落	合併処理	うち	うち	うち	コミュニ
1 印 担 川 宗 石	普及率	川 良 [江	心人口	人口計	下水道	排水施設	\5 /I I#	净化槽市町			ティ
						等	浄化槽	村整備推進 事業等分	整備事業分	左記以外分	・プラント
			(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)	(千人)
北海道	95.9%	10	5,204	4,992	4,765	64	163	53	67	43	0
青森県	80.9%	42	1,251	1,012	771	111	129	11	41	77	0
岩手県	83.6%	35	1,214	1,015	750	98	166	39	98	28	1
宮城県	92.8%	17	2,274	2,110	1,886	65	158	41	79	38	2
秋田県	88.4%	23	965	853	647	95	110	19	68	23	0
山形県	93.6%	13	1,064	995	830	74	91	19	46	26	0
福島県	84.6%	33	1,836	1,553	1,000	120	432	37	266	129	1
茨城県	86.0%	31	2,900	2,493	1,843	155	486	14	205	266	9
栃木県	88.0%	26	1,950	1,715	1,329	80	306	6	242	58	1
群馬県 埼玉県	82.6% 93.1%	38 16	1,953 7,392	1,613 6,882	1,075 6,088	120 92	394 702	24 24	249 188	121 490	23
<u> 埼玉宗</u> ・ 千葉県	89.5%	20	6,319	5,656	4,810	92 47	702	11	289	490	8
東京都	99.8%	1	13,840	13,812	13,781	2	27	5	8	14	2
神奈川県	98.2%	5	9,222	9,055	8,934	3	118	4	38	76	0
新潟県	88.8%	22	2,202	1,956	1,697	137	123	14	40	70	0
富山県	97.4%	8	1,044	1,017	902	85	29	1	18	10	1
石川県	94.7%	12	1,129	1,068	957	55	53	10	13	30	2
福井県	96.7%	9	771	746	629	85	32	2	25	5	0
山梨県	84.4%	34	818	690	549	15	121	8	48	65	5
長野県	98.0%	7	2,064	2,023	1,740	167	115	16	80	19	1
岐阜県	93.1%	15	2,009	1,871	1,552	111	204	9	134	62	4
静岡県	82.9%	37	3,675	3,048	2,363	28	643	16	393	234	13
愛知県	91.8%	18	7,543	6,925	6,025	146	744	21	242	482	10
三重県	87.6%	29	1,795	1,571	1,038	97	433	17	227	190	3
滋賀県	99.0%	2	1,416	1,402	1,297	70	34	0	13	21	0
京都府	98.4%	4	2,523	2,484	2,399	40	45	11	23	11	0
大阪府	98.1%	6	8,827	8,658	8,509	1	148	4	17	126	0
兵庫県	98.9%	3	5,507	5,448	5,147	145	97	10	62	26	58
奈良県	89.8%	19	1,341	1,204	1,098	7	98	4	35	59	1
和歌山県	67.6%	46	941	636	268	44	324	14	203	107	0
鳥取県	95.0%	11	554	527	404	92	30	4	14	11	0
島根県	82.0%	40	670	549	339	96	110	29	50	31	4
岡山県 広島県	87.6%	28	1,889	1,655	1,305	37 52	312	17	204	91	0
山口県	89.4% 88.1%	21 24	2,803 1,349	2,505 1,189	2,142 907	52 62	309 219	15 7	154 135	140 77	0
 徳島県	64.6%	47	732	473	136	20	310	14	171	125	7
香川県	79.6%	43	970	772	447	15	310	13	245	52	0
愛媛県	81.1%	41	1,350	1,096	757	38	300	25	167	108	1
高知県	75.8%	45	697	528	285	21	221	13	134	75	1
福岡県	93.4%	14	5,114	4,778	4,248	53	465	54	278	133	12
佐賀県	85.5%	32	815	697	511	58	128	46	62	20	0
長崎県	82.5%	39	1,327	1,094	845	47	197	14	144	39	5
熊本県	88.1%	25	1,752	1,544	1,217	69	258	32	175	50	0
大分県	79.0%	44	1,137	898	593	32	272	12	175	86	1
宮崎県	87.8%	27	1,082	949	658	48	244	18	185	41	0
鹿児島県	83.0%	36	1,607	1,334	690	40	598	43	424	130	5
沖縄県	86.7%	30	1,480	1,283	1,064	69	150	13	5	132	0
全国計	92.1%		126,315	116,375	101,226	3,211	11,751	832	6,181	4,738	188

- (注) 1. 整備人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。
 - 2. 令和2年度調査は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な町(大熊町、双葉町)を除いた値を公表している。
 - 3. 福島県については、上記市町村以外でも東日本大震災に伴う避難の影響により人口が流動していることに留意する必要がある。

全国浄化槽推進市町村協議会登録浄化槽一覧表

令和 3 年12月17日現在 39登録 12社

	登録番号	社名	型式名	登録年月日	登録有効期限
1	1440605	アムズ(株)	アムズC X P -5,7,10 型	H10.4.14	R8.4.13
2	1551505	㈱西原ネオ	ネオ浄化そうMCB2α-5,7,10型	H10.12.18	R8.12.17
3	2221003	㈱ハウステック	KBR 1-5,7,10型	H17.12.16	R5.12.15
4	2440903	㈱ハウステック	KGRN-5,7,10型	H20.4.18	R8.4.17
5	2460503	㈱クボタ	クボタ浄化槽 K J -5,7,10 型	H20.8.22	R4.8.21
6	2470503	積水ホームテクノ㈱	セキスイ小型合併処理浄化槽SGCN -5,7,10 型	H20.8.22	R8.8.21
7	2490603	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽浄化王 -5,7,10 型	H20.10.24	R6.10.23
8	2500603	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽浄化王 x-5,7,10 型	H20.10.24	R6.10.23
9	2570302	アムズ(株)	アムズCXF -5,7,10型	H21.10.23	R4.10.22
10	2630303	アムズ(株)	アムズCXN 2-5,7,10型	H22.8.26	R8.8.25
11	2650502	フジクリーン工業㈱	フジクリーン C E N -5,7,10 型	H24.3.1	R7.2.28
12	2680303	(株)ダイキアクシス	ダイキ浄化槽 X C -5,7,10 N型	H 24.6.22/ H 25.2.28	R6.6.21
13	2690403	大栄産業㈱	ダイエー浄化槽FDR- 5,7,10 型	H 24.6.22/ H 25.2.28	R6.6.21
14	2700402	㈱クボタ	クボタ浄化槽KXF -5,7,10 型	H24.6.28	R7.6.27
15	2750302	(株)クボタ	クボタ浄化槽HSⅡ -5,7,10 型	H25.8.22	R8.8.21
16	2760302	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽浄化王NEXT -5,7 型	H25.10.24	R8.10.23
17	2780201	(株)いえ・VISION	イビ浄化槽 I B G - Z 5, Z 7型	H26.6.27	R4.6.26
18	2790101	東洋プラント(株)	東洋プラント小型合併処理浄化槽TPZ -5,7,10 型	H26.6.27	R4.6.26
19	2800501	㈱ハウステック	KTG-5,5 S,7,7 S型	H26.12.11	R4.12.10
20	2810401	フジクリーン工業㈱	フジクリーン C A -5,7,10 型	H27.2.26	R5.2.25
21	2820401	フジクリーン工業㈱	フジクリーン C E N eco-5,7,10 型	H27.2.26	R5.2.25
22	2830201	積水ホームテクノ(株)	セキスイ小型合併処理浄化槽SGCXII-5,7型	H27.6.26	R5.6.25
23	2860101	(株)ダイキアクシス	ダイキディスポーザ対応浄化槽 D S J - 5,7,10 型	H28.2.25	R4.2.24
24	2870201	フジクリーン工業㈱	フジクリーンCRXⅡ -5,7,10 型	H28.10.27	R6.10.26
25	2880101	㈱クボタ	クボタ浄化槽 K Z Ⅱ -5,7,10 型	H30.12.20	R8.12.19

26	2890001	(株)ダイキアクシス	ダイキ浄化槽 X F -5,7,10 型	H31.2.28	R9.2.27
27	2900101	大栄産業㈱	ダイエー浄化槽FDP -5,7,10 型	H31.2.28	R9.2.27
28	2910200	㈱西原ネオ	ネオ浄化そう CNZII-5,7,10型	H31.4.25	R4.4.24
29	2920100	アムズ(株)	アムズ AXZII-5,7,10型	H31.4.25	R4.4.24
30	2930100	㈱いえ・VISION	イビ浄化槽 I B Z -5,7,10 型	H31.4.25	R4.4.24
31	2940000	東洋プラント(株)	東洋プラント小型合併処理浄化槽TPZⅡ -5,7,10 型	H31.4.25	R4.4.24
32	2950000	中衛工業㈱	CHUEI OMI -5,7,10型	H31.4.25	R4.4.24
33	2960000	(株)ダイキアクシス	ダイキ浄化槽 X H -5,7,10 型	R1.5.27	R4.5.26
34	2970100	大栄産業㈱	ダイエー浄化槽 F C H -5,7,10 型	R1.5.27	R4.5.26
35	2980000	フジクリーン工業㈱	フジクリーンCEND-5型	R1.12.19	R4.12.18
36	2990000	フジクリーン工業㈱	フジクリーンCEND eco-5 型	R1.12.19	R4.12.18
37	3000000	(株)ハウステック	KRS-5A, 5B,7A,7B型	R2.2.27	R5.2.26
38	3010000	ニッコー(株)	ニッコー小規模浄化槽 水創り王 -5,7,10型	R2.5.29	R5.5.28
39	3020000	積水ホームテクノ(株)	SGJ-5A, 5B,7A,7B型	R2.6.30	R5.6.29

みんなの広場

気合十分です!!!

柳井健康福祉センター 平松 理子



今年度、浄化槽業務を担当することになりました、平松と申します。

昨年まで、岩国健康福祉センターで薬事関係業務を担当していました。ガラッと雰囲気の異なる 班の業務に戸惑いつつ、上司や前任者、協会の方々 に温かく見守られながら何とか業務を行っている ところです。

浄化槽業務は地域住民の生活に非常に密着した 業務であり、住民の方々と電話等で直接お話をす る機会も増えました。厳しい御意見をいただくこ ともありますが、自分の業務に対する県民の皆様 の声を聞く機会が増えたことは、非常によい経験 になっています。 業務を遂行する中でふと、実家の祖母が浄化槽の話をよくしていたことを思い出しました。浄化槽業務に携わるまで注視したことはありませんでしたが、よくよく見ると私の実家の駐車場の隣にも浄化槽が設置されていました。我が家も浄化槽業務に関わる方々にお世話になっていたのだと改めて気づいたことで、さらに業務に対する気合が入りました。

私事ではございますが、今年の春に結婚いたしましたので、公私ともに気合十分で何事にも取り組んでいきたいと思います。担当者としても社会人としても、まだまだ至らない点は多いですが、皆様に支えられながら日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。





ご挨拶

美祢・長門支部 河野 純子

皆様、初めまして。河野純子と申します。令和3年4月から美祢・長門支部にて事務職員をしております。自己紹介の機会をいただきありがとうございます。

浄化槽については全くの初心者で色々な「初めて!」と向き合って勉強中ですが、事務職員は1人なので、とても頼りになる検査員の方々にたくさん支えてもらい、日々奮闘しながら充実した毎日を送っています。いつも詳しく教えていただき大変感謝しております。

浄化槽って奥が深いですね。これから努力を重ね

もっと成長し、お客様に対して的確で丁寧な対応が できるようにしたいと考えています。浄化槽という ものは、人だけでなく生命すべてを守っているもの だと思います。自身としては、このような環境維持・ 保全に関わるお仕事ができることを嬉しく思って います。

最後に、皆様にはこれからもご指導のほどよろしくお願いいたします。また、私は人と話すことが好きなので、どこかでお会いした際には気軽にお声をお掛けくださると嬉しいです。



新規職員として

下関支部 砂田 恭子

令和3年5月より事務職員として下関支部に配属されました砂田と申します。

ゴールデンウイーク明けの5月6日、緊張しながら本部に辞令を受け取りに行ってから半年が経ちました。

毎日、様々な内容のお問い合わせがあり、知識 不足で上手く説明できなかったり、どうしたら良 いかわからない事も多く、落ち込むことばかりで す。そんな時、さりげなくフォローして下さったり、 丁寧に教えて下さる支部の皆さんには感謝しかありません。また、管理者さんに関する事などで過去の事をまるで昨日の事かのように話す皆さんの記憶力の良さには本当に驚かされます。

これからも、少しでも多くの知識を得て色々な 事に対応していけるよう、そして皆さんの会話に ついていけるよう努力していきたいと思います。 今後ともよろしくお願いいたします。 失敗に暖かい友得て再起

生き残るための目隠しわたしにも 白黒をつけると更に誤解生む

屋上で禁止のタバコ吸う至福 失敗の積み重ねして今日の美酒

西西西西

田田田田田

金星は野球にソフト フェンシング 無観客でも盛り上がる五輪の輪

鈍いから無理難題に耐えられた

川

か ま つ Ш 柳 숲

あ

鈍が取得 鋭った心丸くするコロナ禍で禁固同様だった人もあり 思い出は暖か明日の糧となる 凸凹の人生だから面白

更に望む欲という字に限りなし

可能性秘めた背中だ押してみる 野の花を無限に咲かす過疎が好き

他人には読めぬ夫婦の勘所 西静静静静関関関関正正正正正宮宮宮宮宮

本本本本本

舟舟舟舟江江江江三三三三三枝枝枝枝枝舟舟舟舟舟

屋屋屋屋屋 仙仙仙仙仙

義義義義義

失敗作 旨いと食った新婚期 返り血は覚悟 信問う青さ持つ まかぬ種 隣家と同じ花が咲く 臥して知る健やかな日の有難さ

青蔦の茶房に孤独を埋めている

敢えて過去封じチャレンジ齢不問

フジバカマ アサギマダラが舞う自然 久遠の地球ヒト共生の価値信じ

コロナ禍が人の脆さをあぶり出す

建建建建建

萩往還サルの声有り初時雨

西 田 義 秀

方言の飛び交う足湯柚子浮かぶ

オミクロンまた忍び寄るし師走かな

冬の夜や句は心の拠りどころ

法要を終えて境内落ち葉踏む

松枯れの消えて山並み空高し

老いるとは受け入れること柿落ち葉



トピックス

山口県立山口総合支援学校現場実習の受入れ

令和3年10月13日から26日までの8日間、山口県立山口総合支援学校の現場実習の受入れを行いました。実習生は、高等部1年生の尾崎颯太さんです。

水質検査室で検体採取のビンやフタの洗浄、検体の温め等を行って頂きました。

白衣を着ての初めての作業に、最初は少し緊張されていましたが、最後まで、一生懸命に取り組まれていました。

